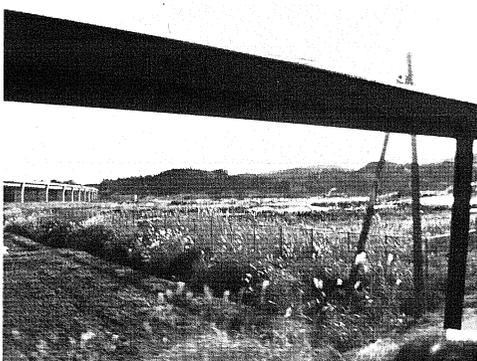


# これでも再稼働か!!

## 福島原発被災地を訪問して

11月28日、新日本婦人の会企画で、福島県双葉郡の楢葉町と富岡町を訪れました。

2011年3月11日の震災後、私は宮城県東の三重苦。福島第一原発の被災地を訪れ、その惨状に心痛めました。今回訪問のこの地は、地震・津波そして原発事故目ですが、地震、津波と



放射能汚染とが複合したのは世界で初めてです。地震津波で壊れた家々も、また倒壊を免れた一見新しく見える家々も、整然と並んで駐車している車も、放射能汚染のため手がつけられず、3月11日のまま。3年9ヶ月時間が止まったまま。住民のいない寒々としたゴーストタウン。

ほには収穫後の切り株があり、一見普通の農村地帯と思つたのは、田を荒らさないため、いつできるとも知れない将来の米作りに一筋の希望をつないで耕作しているのとです。どんな気持ちで、田を耕すのかと胸が締め付けられました。

楢葉町の「宝鏡寺」の住職で40年間、反原発運動を続けてこられた早川氏が静かに語られました。



宝鏡寺の住職早川氏

「生活手段を奪われ、人生を根本から狂わされた避難者、いつ終止符が打たれるのか展望もない、家族バラバラの避難生活の中で、原発事故を原因とした自殺者57人。仮設での孤独死34人。子どもは学校を奪われ、先生、友人家族からもひきはなされたまま」と。

私は今まで、原発事故の体験や報告など読んでいましたが、実際に原発被災地の現状を目のあたりにして、無責任な東電

先の衆議院選で日本共産党へご支援、本当にありがとうございました。安倍内閣の突然の解散総選挙。皆さん、どうお思いになりましたか? 「ものが上がった大変です共産党さん何とかしてください」と悲壮な叫びも聞こえてきました。安倍首相は「アベノミクス」の失政を言葉巧みにそらし傷口が広まらないうちに、また国民の大きな批判との解散だったのではないのでしょうか。

結果は、他の野党が伸び悩む中、日本共産党は全選挙区にも候補者を立て「安倍内閣の暴走ストップ!!」と対決と対案を示し国民の皆さんに訴えました。

多くの皆さんのご支持で、8議席から21議席と大躍進をさせていただきました。この結果党首討論と単独の議案提案権ができるようになりました。

これからは、安倍首相の「この道しかない」は危険な戦争への道であることを国民の皆さんに知らせ頑張る所存です。今後ともよろしくお願いたします。

北後援会 会長 小倉卓郎  
 深井後援会 会長 菊地五郎



◆つきたて一升餅と焼き海苔販売 (配達は12月26日から29日です) ◆ご注文ありがとうございます

おーい画伯?が怒って鬼になったか不動明王になったか

消費税10%  
 ●戦争を隠して金で票を釣る  
 ●三権は結局破局で露と消え  
 ●赤黄色  
 ●モミシを迫って銀世界  
 ●紅葉を楽しむ暇もあらばこその大奮

あすなる川柳  
 入場無料です。お誘い合わせて下さい

日本共産党 総選挙での躍進を力に、いっせい地方選挙の必勝を

# 2015年 新春のつどい

ひにち 1月11日 (日) 午後2時  
 ばしよ 流山市生涯学習センター 大ホール

国政報告 国会議員予定  
 流山市議予定候補  
 植田和子 徳増きよ子 小田桐たかし いぬい紳一郎  
 市議会議員の決意表明

主催 日本共産党流山市委員会、流山市後援会

無料で包丁研ぎます  
 ●連絡先 酒井  
 ・7152・0059